

平成30年度入試
個別学力試験問題(後期日程)

総合問題
(法文学部言語文化学科)

注 意

1. 問題紙は指示があるまで開いてはいけません。
2. 問題紙は9ページ、解答用紙は2枚、下書き用紙は2枚です。指示があつてから確認し、解答用紙の所定の欄に受験番号を記入してください。
3. 答えはすべて解答用紙の所定のところに記入してください。
4. 答えは横書きにしてください。
5. 解答用紙は持ち帰ってはいけません。
6. 試験終了後、問題紙および下書き用紙は持ち帰ってください。

1

次の文章を読んで、後の問い合わせ(問1～問5)に答えなさい。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(小林秀雄『美を求める心』より。一部改変)

(注) 川上選手：日本プロ野球において数々の輝かしい記録を残した名選手、
川上哲治(1920-2013)のこと

問 1 下線部(a)～(e)のカタカナを、適切な漢字に直しなさい。

問 2 筆者が下線部①のように考える理由を、本文に即して説明しなさい。

問 3 下線部②で筆者が述べているのはどのようなことか、本文に即して説明しなさい。

問 4 下線部③において、筆者が述べる「沈黙の力に堪える」とはどのようなことか、本文に即して説明しなさい。

問 5 下線部④の問い合わせに対する筆者の考え方を、本文に即してまとめなさい。

2 次の英文を読んで、後の問い合わせ(問1～問5)に答えなさい。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(Roger J. Davies and Osamu Ikeno, eds. *The Japanese Mind* より。一部改変)

(注) defiance 抵抗、反抗

lubricating oil 潤滑油

bullying いじめ

assailant 加害者

shirking responsibility 責任逃れ

問 1 筆者はなぜ下線部①のように述べているのか、本文に即して日本語で説明しなさい。

問 2 下線部②を日本語に訳しなさい。

問 3 筆者はなぜ下線部③のように述べているのか、本文に即して日本語で説明しなさい。

問 4 空欄 A ~ C に入れるのに最も適当なものを、以下のア)~カ)のうちから一つずつ選び、記号で答えなさい。

- | | |
|----------------------|---------------------|
| ア) According to | イ) As compared with |
| ウ) As well as | エ) In conclusion |
| オ) On the other hand | カ) To begin with |

問 5 下線部④の内容を、本文に即して日本語で説明しなさい。